



2月の安心かわら版

2月の主な行事

1日 : テレビ放送記念日	9日 : 肉の日、福の日
3日 : 節分	11日 : 建国記念の日
5日 : プロ野球の日	14日 : バレンタインデー
7日 : 北方領土の日	20日 : 歌舞伎の日
	27日 : 新撰組の日



会話やメールで印象アップ！「大和言葉」の活用術

普段、何気なく使っている日本語ですが、その単語は「漢語」「外来語」「大和言葉」の3種類に大きく分けられます。

中国から取り入れた言葉が漢語で、「経済(ケイザイ)」など漢字の音読みで表されるもの。中国以外の国から取り入れたのが、外来語です。「メール」など、その多くがカタカナで表されます。そして、いにしえより日本で生まれ育ったのが大和言葉。

新しい情報があふれる現代は漢語や外来語が増え、大和言葉が用いられることが減っているといわれています。

まずは使い慣れている言葉を大和言葉に置き換えてみましょう。たとえば、「すごく」を「この上なく」に。「すごく楽しい1日でした」とお礼を述べるところを「この上なく楽しい1日でした」とするだけで、ひときわ大きな喜びが伝わります。

依頼を断る、または少々無理な願いをする・・・そんな時こそ、柔らかく伝えられる大和言葉がおすすです。たとえば「できません」ときっぱり断るのではなく、「いたしかねます」とすると、きつい表現が和らぎます。その他、「ご理解ください」は「お含みおきください」。「残念ながら」は「惜しむらくは」、「妥協する」は「折り合う」など。特に硬い雰囲気になりがちなビジネスシーンなどでは、穏やかな印象になる大和言葉を大いに活用したいものですね。

大和言葉の言い換え一覧(右側が大和言葉)

妥協する	⇒	折り合う	だいたい	⇒	あらまし
暇があれば	⇒	お手すきの時に	ものすごく	⇒	この上なく、こよなく
待っています	⇒	心待ちにしています	意外と	⇒	思いのほか
了解です	⇒	確かに承りました			
お世話になっております	⇒	お引き立ていただきありがとうございます			
ようこそ お越しくございました	⇒	ようこそ お運びくださいました			
参加できません	⇒	よんどころない事情により伺うことができません			
無理です	⇒	私には荷が勝ちますので / 身の丈を超えたご依頼ですので			



ビジネスでもプライベートでも、ちょっとした言葉の選び方で印象は大きく変わります。

柔らかく味わい深い言葉で、あなたの印象をアップしてみませんか。



私たちが担当します!



レジアスインパクト(株)秩父支店
〒369-1872 埼玉県秩父市上影森815
TEL 0494-27-3210 FAX 0494-26-6555
青葉 : aoba@rezeous.co.jp
中山 : nakayama@rezeous.co.jp

中山 山田 青葉